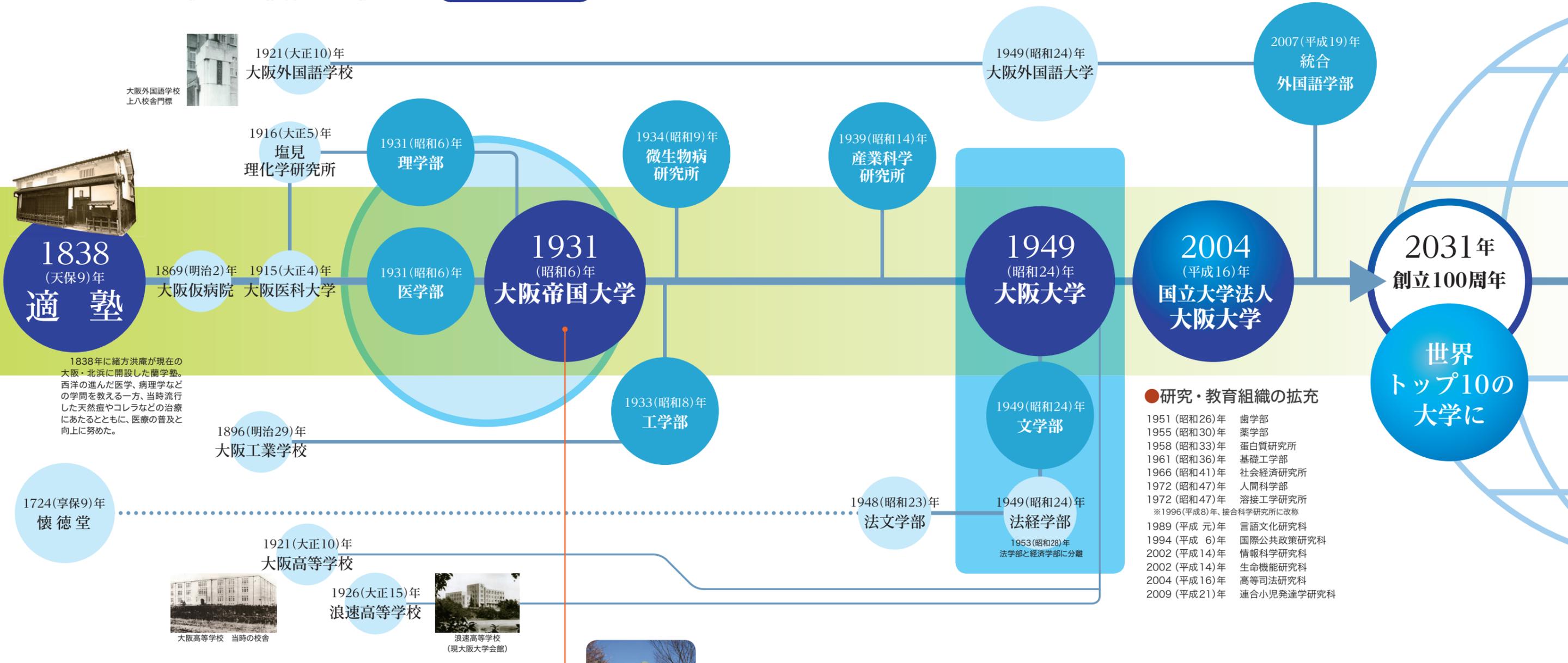


原点から未来へ

適塾を原点に、懐徳堂の精神も引き継ぐ—— 大阪大学の沿革



● 研究・教育組織の拡充

- 1951 (昭和26年) 歯学部
- 1955 (昭和30年) 薬学部
- 1958 (昭和33年) 蛋白質研究所
- 1961 (昭和36年) 基礎工学部
- 1966 (昭和41年) 社会経済研究所
- 1972 (昭和47年) 人間科学部
- 1972 (昭和47年) 溶接工学研究所
- ※1996 (平成8年)、接合科学研究所に改称
- 1989 (平成元)年 言語文化研究所
- 1994 (平成6)年 国際公共政策研究科
- 2002 (平成14)年 情報科学研究科
- 2002 (平成14)年 生命機能研究科
- 2004 (平成16)年 高等司法研究科
- 2009 (平成21)年 連合小児発達学研究所

脈々と継承される理念

● 大阪帝国大学の創設

適塾の流れを汲む府立大阪医科大学を母体に、1931年に医学部と理学部からなる大阪帝国大学として設立された。「大阪にも帝国大学を」と、大阪の政官、経済界がこぞって国に強く働きかけ、市民や有志も設立のための寄付や支援を行い、設立に至ったという歴史をもつ。「地元大阪と市民の力によってつくられた大学」という特色を有している。初代総長の長岡半太郎は東大、京大をも凌ぐ大学を目指し、新進気鋭の俊英らを全国から集めた。のちに理学部に講師として迎えられた湯川秀樹もその一人。

糟粕ヲ嘗ムル勿レ

初代総長 長岡 半太郎 (1931年)

科学と技術の融合により真の文化を創造する

第6代総長 正田 建次郎 (1954年)

地域に生き世界に伸びる

第11代総長 山村 雄一 (1979年)



長岡半太郎初代総長の像 (吹田キャンパス)

大阪大学 歴代総長

- | | | | | | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|
| 初代総長 長岡 半太郎 1931 (昭和6年) | 第2代総長 楠本 長三郎 1934 (昭和9年) | 第3代総長 真島 利行 1943 (昭和18年) | 第4代総長 八木 秀次 1946 (昭和21年) | 第5代総長 今村 荒男 1946 (昭和21年) | 第6代総長 正田 建次郎 1954 (昭和29年) | 第7代総長 赤堀 四郎 1960 (昭和35年) | 第8代総長 岡田 實 1966 (昭和41年) | 第9代総長 釜洞 醇太郎 1969 (昭和44年) |
| 第10代総長 若槻 哲雄 1975 (昭和50年) | 第11代総長 山村 雄一 1979 (昭和54年) | 第12代総長 熊谷 信昭 1985 (昭和60年) | 第13代総長 金森 順次郎 1991 (平成3年) | 第14代総長 岸本 忠三 1997 (平成9年) | 第15代総長 宮原 秀夫 2003 (平成15年) | 第16代総長 鷺田 清一 2007 (平成19年) | 第17代総長 平野 俊夫 2011 (平成23年)~ | |